

前高特ガイド NO.8

～受検を考えている生徒さんと保護者、先生方へ～



前高特ガイドでは、受検関連を中心に情報を提供していますが、今回より受検決定後の「準備や心構え」について、触れていきたいと思います。

検査日に実施される「検査」

検査日当日に実施される検査は全部で4つです。

- 1 学力検査（国語・数学）
- 2 面接検査
- 3 作業能力検査
- 4 運動能力検査

があります。それぞれの内容や対策等について説明してきます。



学力検査（国語・数学）

学力検査は国語と数学です。内容は学習指導要領に示されている「小学校高学年程度」までで、数学については、コンパスや定規は使用しません。評価の観点としては「実務的な学力」を確認します。実務的とは「漢字の読み書き、文章の理解、計算、時計の読み取り、金銭等」です。



学力検査がとにかく心配です。知的障害があり、覚えることが難しいし、特別支援学級にいて、中学校の実力テストも受けたことがないです。

まず、本校は「知的障害を有する生徒のための学校」ですので、受検に関しても学力検査の点数のみで合否を判定することはありません。

「実務的な学力」は、「受検のため」ではなく、将来の「社会生活」のために必要な知識です。受検にとらわれず、「将来の自分のために」という気持ちで日々の学習に取り組みましょう。

予習

復習

